

研修会を受講しての感想・意見・要望

(令和7年度・第2回)

- 1)・いつもご指導のほど、ありがとうございます。(H・T)
- 2)・今回は A-2講座と A-3講座の内容が重複しているので、より深く学ぶことができました。今後も内容が重複する講座を受講したいと思います。
・抗炎症薬は、治療と症状のバランスを調整するツールという説明がとても分かりやすかったです。人間は時間をかければある程度の炎症は自分で治せるので、ずっと抗炎症薬を使用しているてもデメリットの方が多くなってくるから、抗炎症薬の長期連用は望ましくないのだと再確認できました。(T・S)
- 3)・漢方が難しいです。漢方は使い方が幅広いです。もう少し興味を持ち勉強していきます。(M・S)
- 4)・お世話様です。DVD の内容がとても充実していて、忘れかけていた事がありました。資格を取る前にも勉強していたとは思いますが…。改めてありがとうございました。(Y・G)
- 5)・抗炎症成分の薬理は何度やってもむずかしい。なるほど…と思って頭に入れても3歩あるくと忘れます。何度でもくり返しお願いします。(R・S)
- 6)・周囲にかなり多いです。漫然と服用している方も見受けられます。問診がかなり重要であると感じている部分もあります。(S・S)
- 7)・ステロイドと非ステロイドの使い分けが難しい場合など、店頭にて注意深く接客していきたい。
・それぞれの成分の特性なども、POP 表示していきたいと思います。(T・T)
- 8)・いつもお世話になりありがとうございます。薬理学は少々難しい講座でしたが、薬を販売している者には必要不可欠な知識を学べたと思います。学んだ事を日々の仕事に活かしたいと思います。
・この講座で学んだ知識や情報を仕事に活かし、来店されたお客様に適切な薬を選び提供する事を心がけていきたいです。ありがとうございました。(R・H)
- 9)・朝夕、風も心地良く！ やっと秋らしくなってきました。
会長はじめ役員の皆様、季節の変わり目、どうぞ体調にも気を付けてお過ごし下さい。
・いつも大変お世話になっております。大変勉強になりました。ありがとうございます。(N・S)
- 10)・お疲れ様です。秋に入り気温差もあるので身体に気をつけお過ごし下さい。(S・N)
- 11)・かぜ薬やアレルギー薬にも頭痛薬と同成分がある場合がある。過剰摂取や重複になる得るのでよく気を付けねばならない。(Y・K)
- 12)・頭痛はとても身近なテーマで、自分自身も閃輝暗点が見えることがあります。ただ、説明にもあるように、「軽症の人は解熱鎮痛薬で対応可能」にあてはまり、他にもそのような人はいるのだと知ることができよかったです。(A・O)
- 13)・なにもかもすっかり忘れてしまっています。勉強しま～す。(M・K)



14)・抗炎症成分の事は何回勉強しても覚えにくく混乱してしまうので、今回の研修はありがたかったです。

・漢方薬の症例の処方意図がよくわからず、大変苦労しました。(T・O)

15)・私自身が偏頭痛持ちでよくイブプロフェンを服用していますが、1ヶ月で10回未満で使用するようになっているので薬をのまないで様子を見る日もあります。漢方薬も活用しながら頭痛に対応してみてもいいのかなと思いました。頭痛がおこりにくい生活習慣なども調べて相談にのれる販売ができればとおもいます。

・ステロイド軟膏やイブプロフェン・アセトアミノフェンは販売機会が多いので、長期連用や使用頻度使用年齢などしっかり確認しようと努めています。しかし購入者側は、そんなに怖いものじゃないから説明はいらないよというスタンスであることが多いです。しかしながら使用にあたって健康被害が出ないように、お伝えする必要がある場合はお話を聞きながらしっかり情報提供できるようにしたいと思います。(A・T)

16)・とても難しかったです。アレルギーは身近なものなので怖いと思いました。(T・S)